

第9号

2021

令和3年度(2021年度)研究助成

# 研究報告書

公益財団法人  
戸田育英財団

## 研究報告書第9号発刊にあたって

「研究報告書第9号」の発刊にあたり、お忙しい中研究助成事業に御応募いただき、実施してくださいました研究者の皆様をはじめ関係各位に謝意を表します。

本財団では研究助成の門戸を広げるために、従来からの大学推薦に加えて公募による研究課題の募集を2年前から実施しております。本年度は、選考委員会における審議の結果、公募から3課題、大学推薦から7課題の合計10課題に研究助成金を給付しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に第3回緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間を含む短い研究実施期間にもかかわらず、すべての研究課題において多大な成果をあげていただいたことに対して心より御礼申し上げます。本研究成果が今後の学術の研究発展に寄与できることを大変有難く思っております。

なお、要約版をホームページに掲載しておりますので、合わせて御活用いただければ幸いです。

本財団は、創設者戸田利兵衛の意向に基づく事業の一環として、長年にわたり大学の建築、土木部門の研究者に対して、研究助成を継続しております

今後は更に門戸を広げて研究助成を実施してまいりたいと考えておりますので、皆様の御理解と御協力を宜しく御願い致します。

最後に、本研究助成事業に御協力いただきました研究者の皆様の今後益々の御活躍を祈念致します。

令和4年8月吉日  
公益財団法人 戸田育英財団  
選考委員長(研究助成) 千葉 脩

## 2021年度（令和3年度）研究助成者一覧表

1. 芝浦工業大学 建築学部建築学科 准教授 猪熊 純氏  
「原寸試作による、テンセグリティ構造を応用した家具のデザイン研究」
2. 芝浦工業大学 工学部土木工学科 准教授 大山 雄己氏  
「空間的相互作用に着目した市街地の土地・建築利用変化メカニズムの分析」
3. 東海大学 工学部土木工学科 教授 山本 吉道 氏  
「海洋堤防からの裏込め材吸い出し予測法の改良研究」
4. 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 建築学科 教授 吉中 進氏  
「TMDを用いた既存鉄骨造体育館の耐震補強」
5. 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 社会環境工学科 教授 秋山 充良氏  
「機械学習・構造解析・信頼性解析・実験アプローチの融合によるインフラ  
構造物の維持管理の高度化」
6. 京都大学 大学院 工学研究科 建築学専攻 教授 原田 和典氏  
「火災時における電力ケーブルの機能保持時間測定方法に関する研究」
7. 日本大学 理工学部 海洋建築工学科 教授 居駒 知樹氏  
特任教授 畔柳 昭雄氏  
「東京湾中央防波堤埋立地と周辺海域の今後の活用に関する研究」
8. 静岡理工科大学 理工学部土木工学科 教授 中澤 博志氏  
「中詰め材および金網の網目形状の違いが蛇籠の圧縮特性に及ぼす影響」
9. 長崎総合科学大学 工学部建築学コース 准教授 藤田 謙一氏  
「浮体式洋上風力の風と波による機能限界評価手法の開発」
10. 京都美術工芸大学 工芸学部建築学科 専任講師 永井 秀幸氏  
「コロナ禍を背景とした社会的距離の変化が居住空間に与える影響に  
関する人口社会アプローチによる研究」